

第17回民医連精神科研修交流集会を岐阜で開催！

今回のテーマは「この時代だからこそ改めて感じる交流、絆の重要性」

全国から

45名の専攻医、初期研修医、医師、看護師、コメディカル、医学生が参加

医療法人岐阜勤労者医療協会 すこやか診療所 遠藤 嶺



2023年7月15日(土)、16(日)に17回目となる民医連精神科研修交流集会を岐阜で開催しました。

2019年以降新型コロナウイルス感染症の課題があり、1回の中止と2回のオンライン開催を経て、今回4年ぶりに対面での開催にこぎつけることができました。

この間民医連で働く精神科の専攻医、スタッフ医ともに日頃の臨床の葛藤や困難感を共有する場がなく、孤立・孤独感を抱えておられた先生方が多くいらっしゃることをよく耳にしています。このため今回「交流すること」を一番の目的として企画作りをし、全体を通して参加者で積極的に各地の研修や取り組みを交流することができたと思います。特に2日目はリフレクティングの手法を用いて専攻医・指導医それぞれの立場で抱える悩みを共有し、専攻医だけでなく指導医も力をもらったのではないかと考えています。

全国に同じ思いをもってがんばっている仲間がいることを実感できることがこの企画のよさであると考えています。ご興味のある専攻医の先生がいらっしゃれば、来年度の開催に向けて一緒に企画作りをしていけたらと思いますので、ぜひご連絡をお待ちしています。



参加者からの感想

初期研修医の時には実際に現地開催で参加させてもらったのですが、専攻医となってからはコロナ禍であったため、昨年・一昨年とwebでの参加になっていました。今年度は再度集まって直接交流が出来たので大変自身の勉強・モチベーションの向上に繋がりました。特にグループに分かれてのセッションではやはりwebとは違って話しやすく、濃密な時間を過ごせたと思います。今後も現地での開催で交流を続け、研修の向上等に努められたらと思います。

林道倫精神科神経科病院 3年目専攻医 藤本 直樹

みさと協立病院で1ヶ月半の大変有意義な精神科研修を納めた翌日に参加させていただきました。学生のときにも1度参加させていただきましたが、今回はより自分のこととして、想像力豊かに参加できました。終始楽しくて精神科に進む自信になりました。来年度からは諸事情により一度大学のプログラムに進みますが、許されれば是非とも来年度以降も集会に参加させていただき、皆様方のお話を伺いたいです。私の研修も共有させていただければ幸いです。

立川相互病院 初期研修医 北田 農人

精神科研修ができる病院紹介

林道倫精神科神経科病院

メンタルヘルス対策に力を入れています。

林病院では、2003年より「岡山EAPカウンセリンググループ」を開設し、メンタルヘルスに関する取り組みを始めています。EAPとは employee assistance program の略で、企業と契約し、企業で働く社員と家族のメンタルヘルスに関する相談、2015年度から始まったストレスチェック、企業でのメンタルヘルスに関しての講演や講習会などを行っています。

産業医資格を持った医師も数人おり、メンタルヘルスに関しては様々なことが学べる環境です。



菊陽病院

精神科スーパー救急取得（2010年）、医療観察通院指定（2005年）と重症者の社会復帰支援に力を入れています。

また依存症治療に特化した病棟があるなど、アルコールをはじめ、近年はギャンブル・薬物など様々な依存症の治療に取り組んでおり全国から相談が寄せられています。

当院は急性期や依存症患者さんの退院までの様々な過程、多職種協働による治療が学べます。

藤代健生病院

平均外来数は、青森県内の精神科外来患者数の約2割にあたる約160名となっており、北東北地域の精神科医療の中核病院として中心的な役割を果たしています。

また、急性期治療病棟を中心に入院精神科医療全般を学ぶことができます。生協の病院でもあるため、病院を支えている組合員の地域活動を通じて地域精神医療を直に学ぶことが可能です。

プログラムは精神科単科病院のほか、総合病院の精神科、併設された精神科クリニックで構成されており、所在地も弘前市、青森市、北海道札幌市、東京都渋谷区と多岐にわたります。そのため、対応する疾患の傾向、重症度、年齢層など患者側の要素のほか、各施設の持つ機能、伝統、立地条件なども異なっているため、最終的にはいずれの場でも柔軟に最適な診療を行えるだけの総合的な能力を身に付けることができます。

みさと協立病院

埼玉県三郷市北部にあって、これまで慢性疾患・精神疾患・障がい者の地域生活への復帰を行って来ています。内科領域では、回復期の医療とリハビリテーションを、他病院や在宅医療との連携を密にして切れ目なく進めています。精神科領域では、2018年度にて入院医療を休止しましたが、生活臨床の継承・発展を目指し、また地域生活支援を中心とした実践を重視し、多職種の専門的知識と技能が発揮できるチーム医療とリエゾン診療をすすめています。

吉田病院

奈良県初の精神病院として1928年に創設され、時代を先取りして「人権尊重・開放化推進・社会復帰活動・外来地域重視の精神医療」を実践してきました。現在は精神科スーパー救急病棟から認知症病棟、99床の一般病棟（内科、外科、眼科）も併設しています。奈良県有数の外来患者数と、デイケア・訪問看護ステーション・精神障害福祉事業所群を有しており、急性期から社会復帰、地域生活支援までトータルにサポートすることができます。

精神科研修病院概要・問い合わせ先



津軽保健生活協同組合 藤代健生病院

診療科目…精神科・神経科・内科・リハビリテーション科・放射線科

病床数…248床（実稼働225床）（精神科急性期治療病棟・精神科一般病棟・認知症治療病棟）

アクセス…〒036-8373 青森県弘前市藤代2-12-1 研修・実習・見学のお問い合わせ…0172-36-5181 <http://www.fujisiro-hp.info/>



医療法人財団東京勤労者医療会 みさと協立病院

診療科目…内科・精神科・リハビリテーション科・人工透析（国立国府台病院でのみさと協立病院重点プログラム）

アクセス…〒341-0016 埼玉県三郷市田中新田273-1

研修・実習・見学のお問い合わせ…048-959-1811 <http://www.tokyo-kinikai.com/misato/m02/01.html>



社会医療法人平和会 吉田病院

診療科目…内科・外科・整形外科・婦人科・泌尿器科・循環器科・呼吸器科・消化器科・精神科・神経科・放射線科・眼科・肛門科・リハビリテーション科

病床数…312床（精神科213床／一般科99床）

アクセス…〒631-0818 奈良県奈良市西大寺赤田町1-7-1 研修・実習・見学のお問い合わせ…0742-45-4601 <http://heiwakai.or.jp/>



公益財団法人林精神医学研究所 林道倫精神科神経科病院

診療科目…精神科・神経科・内科・心療内科・歯科

病床数…278床（精神科急性期治療病棟・精神療養病棟・精神科一般病棟）

アクセス…〒703-8520 岡山市中区浜472番地 研修・実習・見学のお問い合わせ…086-272-3740 <http://www.hayashi-dorin.or.jp/>



社会医療法人芳和会 菊陽病院

診療科目…精神科・神経科・内科・歯科 病床数…277床（精神科救急・精神科急性期・精神科一般病棟）（応急指定・臨床研修病院）

アクセス…〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町大字原水5587 研修・実習・見学のお問い合わせ…096-232-3171 <https://www.kikuyouhp.jp/>

【日本専門医機構認定施設、精神保健指定医取得可能】